

“スタイル”のある30歳になろう!

Men's
[メンズジョーカー]

JOKER

04 APR 2018
VOL.169

【公式サイト】
<http://mensjoker.jp>



BOOK
in
BOOK

COVER

斎藤 工

スーツにしっかりこだわる
“アラウンド30”

メンズジョーカー-BIZ

特別付録



ナンバーナイン
レザークラッチバッグ

A4サイズもすっぽり収まるビッグサイズ!



※サイズ(約)縦245×横335mm ※素材はPVCレザーです
※中身は付録に含まれません

新定番ハイテク、次世代ブランド、
ネオンカラーMIX etc.

脱ノーマル!

スニーカー選び、今年の新説

俺に似合うヘアスタイルを探せ!

春ファッション 重要キーワード10

- #1 街で着るアウトドア #2 大人のスポーツウエア #3 2018版セットアップ
- #4 1枚で語れる春ニット #5 ジャケット&ジーンズ
- #6 ミリタリーはちょい大きめ #7 スウェット&パーカ #8 原色挿し色のマソッド
- #9 見た目しっかりなイージーパンツ #10 春コート6選

ブランド研究

DIESEL
BEAMS
NUMBER (N)INE
FACTOTUM

村上 龍
木梨憲武
EXILE THE SECOND
ヨギー・ニュー・ウェーブス
石田 明(NONSTYLE)
広瀬 すす
大原 優乃
杉田 祐一

第15巻第4号 通巻169号 平成30年3月9日発行・発売 (毎月9日発行・発売)

- ①アウトドア、②スポーツ、③セットアップ、④春ニット、⑤ジャケット&ジーンズ、⑥ミリタリー、
⑦スウェット&パーカ、⑧ヴィヴィッドカラー、⑨イージーパンツ、⑩スプリングコート

春のファッション キーワード10

季節が変わり、軽やかなコーディネートが気になり始める3月。
今年も昨年から続くアウトドア、スポーツ、ストリートなどの
トレンドが注目を集め、新しいアイテムの人気が高まっている。
その中から、30代のワードローブに今の気分をプラスできる
10のキーワードをピックアップ。いつものスタイリングを
思い浮かべながら、春仕様へのアップデートに役立つ
エッセンスをチェックしていこう。

Photo: YUICHI AKAJI (Instagram) P.20-26, MAGAKIWA NAKADA (Twitter) P.20-41, 47-55
Styling: YICHI SHIBAHARA P.20-29, 38-41, 54-61, TAKAHIRO TAKAHASHI P.38-41, 47-51, P.52-55
Hair&Make: KAWADA [LAKE TILC] P.20-29, YICHI KATSU [MANMANSOLING] P.38-45, 47-51, 52-55, TAWAI P.30-37, 54-61
Model: (右) PATRICK PATYGO, (左) RICARDO BEN
Tart: (SHANGHAI HICHA) P.38-41, 47-51, 52-55, (MAGAKO TARA POP) P.30-37, 54-61

(右) ブルゾン 3万9000円 / サーージュデクレ (同)、
パーカ 1万3000円 / チャンピオンメナノ・ユニ
バース (ナノ・ユニバース カスタマーサービス)、
Tシャツ 7500円 / サーフ イズ デッド (ジェット
ン ショールーム)、(左) コート 19万2000円 / S.K.
メイナヒル (ワイルド ライフ テーラー)、ニッ
ト 1万円 / シップス (同・新宿店)

さまざまなムードの色が配され、疾走感を感じさせるデザインに注目

こちらのシューズの丸みが特徴的なタイピングスニーカーもプレコレクションでリリースを機に、ブルーがオレンジとイエローのヴィヴィッドカラーと鮮やかなネオンカラー。そしてベージュなベージュの調、さまざまなムードの色で構成され、光量が移り変わっていくかのような疾走感が目撃されている。アッパーはメッシュ素材で軽快な印象を演出し、アシンメトリーに配されたブランドロゴもポイントになっている。各9万5000円(ランバンジャパン)



スポーツやモーターサイクルがイメージソース、インパクトのあるデザイン!!

2018年春夏コレクションは、スポーツやモーターサイクルから着想するイメージをデザインソースとして取り込んでいる。今回紹介するナイロン素材のバックパックは、そんなムードを体感するデザインだ。キャッチーなオレンジをメインカラーに、リズムを刻むように配置された黒と白のシボルターズトラップ、大胆に配されたタイポグラフィにマウンテンロープを付けたクローウィーカルな姿で、多くの人の視線を集めるであろう出来栄だ。[H47×W31.5×D18cm] 19,500円(ランバン ジャパン)



LANVIN
ランバン

MJ SELECT THE "NEW" HI-FASHION BRAND NEW COLLECTION

スーツにしっかりこだわる“アラウンド30”

Men's

JOKER

Biz

[メンズジョーカー・Biz]

2018 Spring

Vゾーンを制する
「シャツ&タイ」
絶対メソッド

バッグ、靴、時計、革小物
BIZアイテムの
名品ブランド25選

Bizでもカジュアルでも！
春のコート
“二刀流”スナップ

ビジネスマンのための
最新BIZファッション講座

仕事もスーツも
この春、抜かりなし!

新定番ハイテク、次世代ブランド、ネオンカラーMIXetc.

“脱ノーマル!” スニーカー選び、

デザイナーmeetsスポーツが 春のキーワード

今春のトレンドのひとつとなっているのが、人気デザイナーとスポーツブランドの共作。機能的でありつつも洒落な点がうれしい。



- 5.
**adidas Originals
by White
Mountaineering**
- 4.
**Onitsuka Tiger
x ANDREA
POMPILIO**
- 3.
**LIAM HODGES
x
ANDREA
POMPILIO**
- 2.
**ENGINEERED
GARMENTS
x HOKA ONE ONE**
- 1.
**PUMA
x
HAN KJOBENHAVN**

名作モデルである「スーパースター」を、デザイナー相澤隆弘がニットアップパー＆ブーストソールを用いて再解釈することで、現代的かつ機能的に進化させた。179000円/アディダス オリジナルス バイ ホワイトマウンテニアリング(ホワイトマウンテニアリング)

新世代を代表するデザイナーとして注目のアンドレア・ポンピリオが生み出すコレクションより、シャークソールと太めのシューレースが存在感を際立たせる。1793000円/オニツカタイガー x アンドレアポンピリオ (アシックスジャパン 取扱相談室)

英国出身のリアム・ホッジスがデザイナーを手招けるコラボコレクション。今期はクラシカルな装いを際立たせるアースカラーに、ヒール部分のロゴ刺しゅうでバックビューの注目を集めた。2793000円/リアム ホッジス x フィラ (ザ・ウォールシューズーム)

デザイナー・鈴木大輔が設立した同ブランドとのコラボ。高反発力を備えてランからトレニングまで活躍する「フイット」を半透明なグラデーションで遊び心のある一足仕上げた。1万9000円/エンジニアード ガーメンツ x ホカオネオネ (ホベントス)

ティム・フェイス・ハンコックらが創設した北欧ブランドの手により、新機軸「ツギ」が斬新なムックスに。重ね合わせたフリップリックとメッシュが生み出す、ミスマッチの効が存分に楽しめる。1万8800円/プーマ x ハンコベントス (プーマ 取扱相談室)

今年の新説。

毎シーズン、さまざまなアプローチで生み出された新作がシーンを取っている中で、MJが掲げる春スニーカーのキーワードは、“脱ノーマル”。大人ハイテク、次世代ブランド、ネオンカラーミックスetc.。一歩差を付けるための40モデルを、ここに揃えた。
Photo:KAZUYA AOKI / Styling:TAKUYA RAITA / Text:TKMYY

今年履くべき 大人ハイテクBEST3

遊び心のあるデザインと、落ち着いた表情が大人ハイテクの絶対条件。この春はそれらをクリアし新定番と呼べるモデルが出揃った。



- 3. REEBOK
PUMP SUPREME
- 2. adidas Originals
NMD_RACER PK
- 1. NIKE SPORTSWEAR
AIR MAX 97 ULTRA 17

アッパーに空気を入ることでフィッティングを調整する特許技術「ポンプアップテクノロジー」を搭載した、スリッパのような履き心地を追求した。1万4000円/リーボック (同、アディダスグループ 取扱相談室)

定番のデザインにアップデートするプライムニット素材のアンバーと、ブーストフォームでクッション性を高めたソールの組み合わせにより、長時間着用でも疲れにくい。1万2000円/アディダス オリジナルス (アディダスグループ 取扱相談室)

1997年にデビューし、20周年を迎えた昨年はコラボモデルでも話題を集めた「エア マックス97」。未来的な流線型フォルムはそのままに、メッシュ&ニット素材で構築してモダンな印象を醸成した。1万7000円/ナイキスポーツウェア (ナイキ カスタマーサービス)

髪型を変えて春からイメチェン! オレに似合うヘアスタイルを探せ!!

春の訪れを目前に控え、ヘアスタイルも春仕様へのシフトが必須だ。そこで最新のトレンドヘア事情を詳細に、次にトライすべきヘアをここからチェックしよう!

Photo: KEIJI NISHIYAMA (P146-147), YUIA KIKUCHI (P148-150), TAKEHIRO HAYASHI (P150-151), TEN YUICHI HASHIMOTO

前髪 上げる

ネオサイドパート style

ウルフ仕立ての大人なスタイル

スイングするように毛先が弾け、リコックス感のあるパーマスタイル。えり足を広めに残したウルフっぽいシルエットを作ることで、より大人がトライしやすいカジュアルなサイドパートに仕上げていく。

街でも流行中!



いわゆる近年トレンドであるネオスタイルの進化系ともいえるネオサイド、ウエーヴイなどディテールがリラックス感を加え、街で人気!

POINT

ちょっと長めで重めのシルエットづくりが大人っぽさを引き出すポイント。パーマの動きで野暮ったさはゼロ!

アベンツ
ファンデーション
青山清志さん



マッチする顔型は?



ホームベース型



逆三角型



面長型

ゆったりとした毛流れとえり足による奥行き感によって、顔周りははっきりとした印象が柔らかく、親しみやすい雰囲気に。

マッチする顔型は?



丸型



卵型

マッシュは丸顔や卵型こそ最適。爽やかなフォルムによって、フェイスラインの曲線を視覚効果でシャープに見せることができる。

POINT

子供っぽくなりちなマッシュショートも、パーマの動きによってこなれた大人仕様にシフトさせました!

アベンツ
ファンデーション
青山清志さん



前髪 下ろす

無造作マッシュ style

パーマで魅せる無造作感が新鮮!

スタンダードなマッシュショートは、そろそろ次の一手が欲しいところ。そこでスパイラルパーマをプラスして、くしゃっとした質感をプラス。絶妙な掛け合わせで、ラフで大人っぽいテイストに魅了した。

街でも流行中!



マッシュヘアの流行も落ちつき、今季は新たなニュアンスとして無造作さを加えたスタイルが定番中。より大人っぽいロックへど。

01 PART 印象を大きく左右する前髪の作り方 前髪を上げるか下ろすか。どっちが似合うか?

今季のヘアトレンドのポイントは前髪。まず自分に似合う前髪を探ることがイメチェン成功の鍵になりそう。キーワードは「上げる」と「下ろす」のふたつ。

着こなすと同様に髪型も春仕様に変えよう! 春といえは、やはり、気持ち新たに「イメチェンしてみよう」と思う人も多いはず。ファッションはもとより、ヘアスタイルもそれを可能にする大事な要素になるはず。また季節はもちろんトレンドの移り変わりによってなんとなく、自然とファッションに対する気持ちは変化していく。服と同様に髪型だってその気分に合わせてしっかりシフトチェンジするのが、おしゃれにおける大人の正しい心掛けだ。トレンドのヘアを体験することは、流行へのアンテナの高さをアピールできるだけでなく、服そのものの良さを引き立てたり、着こなしの季節感を高めてくれるなど、いかにこの時期、このような点においても季節に合わせた髪型をチェンジするメリットを感じてもらえるだろう。

ここ数年、メンズヘアのトレンドをリードしてきたのがマッシュとネオサイドに代表されるサイドパートのふたつ。この二大ヘアの人気は根強く、継続して支持を集めつつ、今季の傾向として特筆すべきは、パーマの力を借りてニュアンスのあるテキストに仕上げていくこと。ともにこなれた雰囲気を出せることで、大人の男が体現するスタイルとしても最適と言える。

とはいえ、「これが似合うかわからない」という人も多いはず。そこで注目してほしいのが前髪だ。今季は上げるか下ろすかでトレンドが二極化しているから、ここに着目してトライすべきヘアを迷わずにオースメしたい。ヘアスタイルによって、TPOや服によって、どれほど染しむことができるヘアもあるから、これから出てくるヘアを参考に、この春の最適な髪型を見つけてほしい。

パーバースタイルもトレンド

男らしさ全開のタイトなサイドパート

フェードカットによる端正なグラデーションによるサイドパートも人気急上昇中。力強く立ち上げた前髪とタイトな質感が、男らしい雰囲気を際立たせる。やはりラケットなファッションとは相性抜群の関係だ。



POINT

タイトでハードなニュアンスが持ち味です。この質感を作り上げるのに、やはりポマードは欠かせません!

ミスターブラスカ
カットクラブ
今沢人さん

オリジナルのポマード (BROSH POMADE)



2300円

